

■電動工具ご使用についてのご注意

- 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。100V用のものを間違えて200V電源に接続して運転しますと、モーターの回転が異常に高速となり、機体が破壊するおそれがあります。コード線が損傷したら、すぐ新品と交換してください。
- お使いになる前には、必ずコードや電源プラグを点検してください。コードやプラグを傷んだまま使用しますと、やけど・感電・火災などの原因となることもございます。
- 感電防止のため機体の内部には絶対に水を入れないでください。又、使用后水洗はしないでください。
- 工具や付属品は、その能力をこえた過酷な作業をさせないでください。無理な作業は製品の損傷をまねくばかりでなく、危険ですのでさけてください。
- 作業はきちんとした服装でしてください。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと、思わぬ事故の元になります。
- 作業中は保護メガネをご使用ください。目の保護のため、保護メガネが必要です。また多くの場合、ほこりが出る場合は、マスクもつけてください。また、高圧水が出ますので水濡れにも注意し、作業員以外の水散りにも充分注意を払って作業を進めて下さい。
- スパナやネジ回しなどの工具類等は運転前に必ず本体から取りはずしてください。取りはずしを忘れずと起動時に飛んだりして、思わぬ事故のもとになります。
- ご使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。本機の掃除、点検などの場合も必ずさし込みプラグを電源から抜いてください。

■パワーワッシャーのご使用について

- ご使用前に本機のチェックをしてください。万一、本機の破損、又はパーツが不足しているような事がありましたら、販売店又は当社にご連絡ください。
- 本機は電圧100Vでご使用ください。
- 安全ブレーカーは15A～20Aでご使用ください。
- 延長コードをご使用のときは15Aのものをご使用ください。コードは破損がないか充分チェックをしてください。
- 本機電源コードの接続部には絶対に水をかけないでください。
- 水ホースは市販の、内径15～18mm使用ください。
- 散水の流動率は10ℓ/minにしてください。
- オイルは本機には入っていません、別の容器にいれてありますので使用前に必ず注油して下さい。
- 本機の構造は水を噴射して使用するのを目的として作りれていますので水道の蛇口に吸水ホースを接続し、本機に活水して使用して下さい。
- 水槽又は貯水池から給水を受けて使用される場合は吸水ホースの長さは2.5M以内にしてください。尚水面と本機の高低差はできる限り水平にて運転して下さい又スタート時には吸水ホースに水を充滿させて運転を始めて下さい。
- 給水ホースと本機の接続部は固くねじ込んでホースバンドで締めつけて下さい（振動によりホースが折れることがありますので）。

パワーワッシャー

POWER WASHER

SPW-800

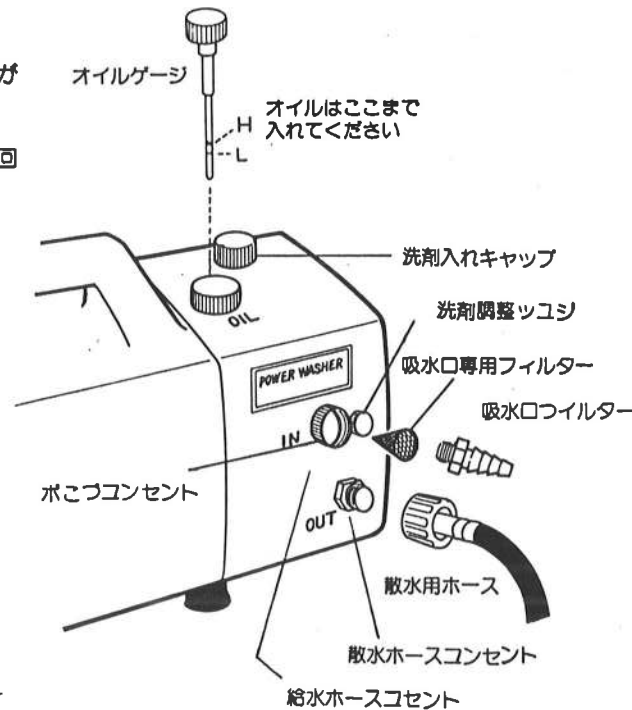
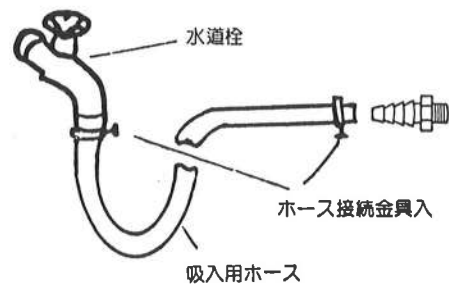
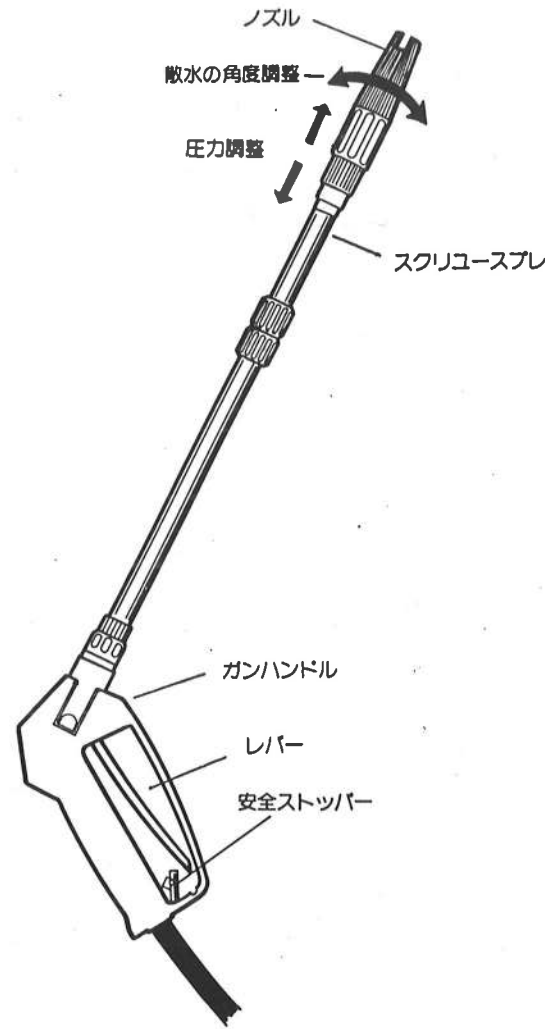
取扱説明書



このたびはパワーワッシャーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

■ご使用方法

- スクリュースプレー棒をガンハンドルに接続して締めつけてください。
- ポンプクランクケースに、オイルをゲージHのところまで入れてください。
- 吸水ホースの先端を水道の蛇口に接続、又は水槽の中に入れてください。もう一方の先端は本体のポンプコンセントに接続してください。
- スプレーガンのホースを本機の散水ホース接続部に接続してください。
- 本機は使用前にガンハンドルのスイッチを入れて、少しの間ON、OFFを繰り返しますと、ホース内の空気が排出され操作が可能になります。
- 洗剤を使用するときは、備えつけの洗剤ケースに入れてください。
- 洗剤の量は洗剤調整つまみで調整してください。
(注) 本機の給水口についているフィルターは、時々水で洗ってきれいにしてください。
- 本機の圧力は調整してありますので、調整装置には手をつけしないでください。
- ガンハンドルを引くと散水します。離すと止まります。
(注) ガンハンドルには安全装置がついています。使わない時はもちろん、使用状態になってから装置を解除してください。
- スプレー棒のノズルを先方に引くと、スプレーの圧力が高くなり、手前に引くと圧力は低くなります。
- スプレー棒のノズルを右に回すと直線水になり、左に回すと約60°の範囲までの散水状になります。

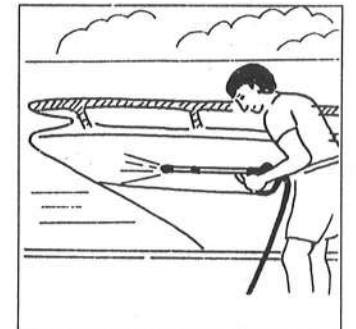


■安全にご使用いただくためのご注意

- 正しくアースを接続してください。
- 電源コードをご確認ください。破損していたら新しいものに取り替えてください。
- 電源の接続部には絶対に水をかけないでください。
- 濡れた手で電源の接続部にふれないようにしてください。
- 人間、動物はもちろん破損しやすいものには使用しないでください。
- ノズルガードを移動したり、操作中にノズルに触れないようにしてください。
- 吸水口からの給水温度は40°C以下で御使用ください。
- パワースプレーは機体本体から離して置くようにしてください。
- 本機は使用時以外は電源を切り、水道の栓は止めておくようにしてください。
- 高圧ホースは安全規則に従い、許容範囲内で操作するようにしてください。

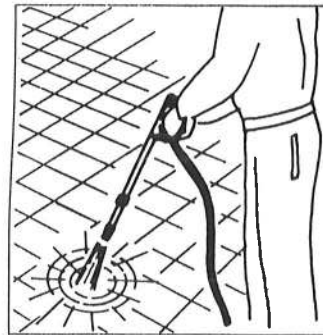
■仕様明細

型 式		SPW-800	
電 圧	100V	水 圧	56kg/cm ²
周 波 数	50/60Hz	水 量	10ℓ/Min
消費電力	1,150W	重 量	18kg
電 流	13A	寸 法	500×320×290mm

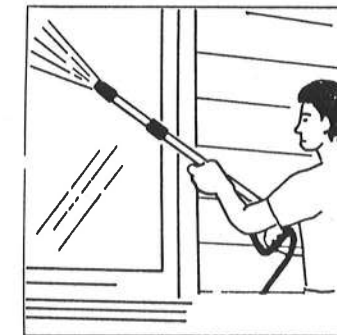


洗船

▶ 使 用 例 ◀



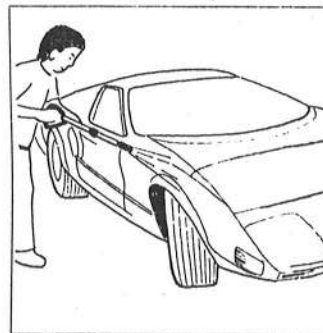
床タイル洗



窓、壁、床洗



農機洗



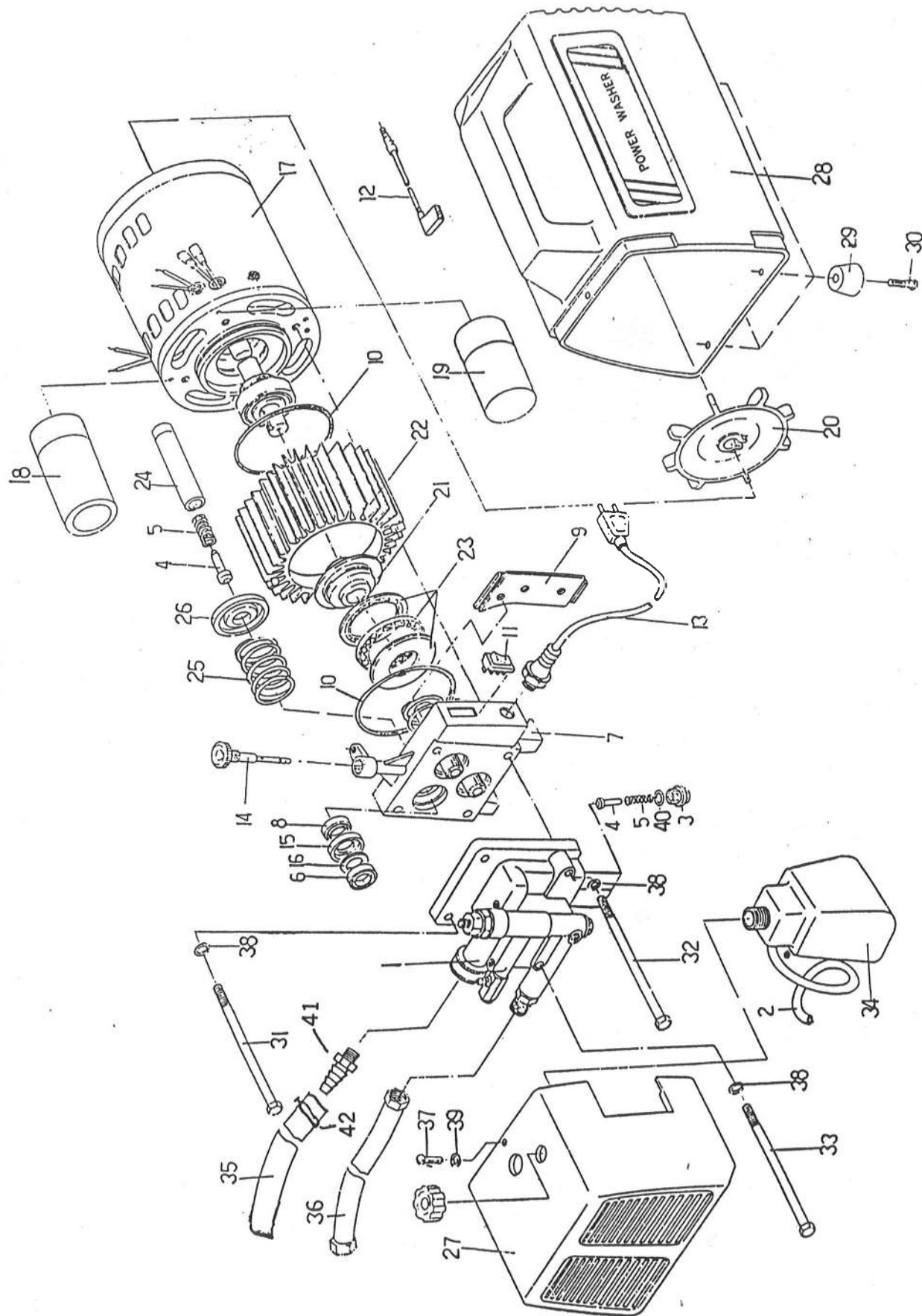
洗車



庭園洗



屋根洗



■故障のときのチェックと修理方法

故障の種類	故障の原因	修理方法
●ガンハンドルの引き金が動かない	安全装置がロックされている。	安全ロックをはずす。
●モーターが動かない	①吸水、散水ができない。 ②モーターのオーバーヒート。 ③電気関係の故障	①電源、コード、ヒューズ等をチェックする。 ②モーターの温度上昇保護装置がはたらいて電源が切れています。2~3分運転を休むと復起します。 ③販売店又は当社にご連絡ください。
●吸水・散水不能 圧力不安定など	①ポンプが空気を吸っている。 ②ウォーターフィルターが汚れている。 ③ホースの中に空気が入っている。 ④ポンプ又はバルブなどの不調。	①ホースにゴミ詰まり、モレがないか調べてください。 ②ウォーターフィルターを取りはずし、きれいに掃除する。 ③スプレーガンの引き金をひいて余分な空気を出す。 (注) 水槽などからの吸水の場合はホース内に水満満たしてください。 ④販売店、又は当社にご連絡下さい。
●異常な水圧	①ノズルのごみ詰り。 ②適当な散水ができない。 ③接続バルブを間違って接続しているか接続の不良。	①ノズルをきれいに掃除する。 ②ノズル圧力の調整をして下さい。 ③販売店又は当社にご連絡ください。
●吸水不能 ●圧力がひくい	①吸水フィルターのゴミ詰り。 ②ろ過器がつまっている。 ウォーターホースが破損して水がもれている。	①吸水金具の中のフィルターを取りはずしきれいに掃除する。 ②ろ過器をきれいに掃除する。 ホースをテープ等で補修する。

■修理について

- 修理をする場合は、電源からプラグを抜いてください。
 - 潤滑油（オイル）は、年に一度、又は500時間を経過しましたら交換してください。（参考）オイルは、エッソGP60、モービルEP90などをご使用ください。
 - 故障の場合やお気付きの点等ございましたら、販売店、又は当社にご連絡ください。
 - 本機を使用しない場合の保管については、湿気の少ない場所にカバー等をして保管ください。
- (注) 屋外の放置は機械寿命を縮めますので、絶対にさけてください。

■ 部品明細

No	数	部 品 名	No	数	部 品 名
1	1	シリンダー頭部	22	1	クランクケース
2	1	サイホンパイプ	23	1	ベアリング
3	4	ナット	24	3	ピストン部
4	6	チェックバルブ	25	3	ピストンスプリング
5	6	チェックスプリング	26	3	ピストンスプリングシート
6	3	ウォーターシール	27	1	プラスチックフロントカバー
7	1	シリンダー	28	1	プラスチック本体カバー
8	3	オイルシール	29	4	ゴム足
9	1	安全カバー	30	4	丸ボルト(+)
10	2	Oリング	31	2	六角ボルト
11	1	パワースイッチ	32	1	六角ボルト
12	1	パワーワイヤー	33	1	六角ボルト
13	1	パワーワイヤー	34	1	洗剤容器
14	1	エア抜き	35	1	高圧ホース(出)
15	3	オイルシール後部リング	36	1	吸水ホース(入)
16	3	オイルシールワッシャー	37	1	丸ボルト(+)
17	1	モーター	38	4	スプリングワッシャー
18	1	起動コンデンサー	39	1	プレートワッシャー
19	1	運転コンデンサー	40	4	Oリング
20	1	ラジエーターファン(冷却扇)	41	1	吸入口フィルター
21	1	ワープルプレート	42	2	ホース接続金具(入)